

# いきいき同窓会デジタル化計画

## 1. 会報のデジタル化

### ①方法

- ・ホームページでの情報閲覧をメインにして全会員に提供する
- ・メールマガジンの送付：広報を PDF 化し URL を共有する

### ②効果

- ・情報の発信頻度が増加し会員との接点が増える
- ・送付の手間とコストが削減（約 30 万円）となる

### ③対策

- ・PC・スマホの操作が苦手な会員へは特別対応（期限限定で支援）を行う

## 2. 会員名簿のデジタル化

### ①名簿の項目を追加案

- ・メールアドレス、所属同好会、イベント参加等の情報を追加する

### ②会員納付の工夫

- ・オンライン納付（\*振込用紙）やサブスクリプション方式を導入検討する

### ③会員登録

- ・新規（更新）登録時メールアドレスは必須項目とする
- ・イベントの案内（お誘い）・メルマガの送付を行う

## 3. デジタルリテラシーの向上

### ①必要な環境

- ・個人 PC (Win11)、スマートフォン、Wi-Fi 環境（自宅）、プリンターの整備

### ②HP の活用

- ・ブックマークを利用して HP をすぐに閲覧出来るようにする（PC・スマホ）
- ・PC、スマホ（Android・iphone）の設定方法を徹底する

### ③コミュニケーション

- ・理事間（各部）では LINE グループやチャットを活用しデータの共有を促進する
- ・基本手的な使い方をマスターする（講習会）
- ・基本的ルール、セキュリティを守る

### ④出前講座

- ・デジタルスキル向上の講習会を各部向けに実施する（希望者）
- ・基本的操作を中心に 3 回（連続）講座とする

### ⑤教え合う機会

- ・デジタル担当者を中心に各部で教え合いの場を設ける

## 4. ホームページ（WordPress）の管理

### ①現状

- ・容量の限界に近づいている（無料プラン 1GB/3GB ）
- ・広告が強制表示される（見にくい）

### ②アップグレード

- ・容量増加（6GB/13GB）や広告なしのプランへの移行を検討する
- ・支払い方法は月払いまたは年払い（6,960 円/13,200 円が選択可能である）

## 5. データ管理

### ①大規模データ送信

- ・ギガファイル便を利用し、URL をメール添付  
<https://gigafile.nu/>
- ・「send anyway」機能を使用（6桁番号での送信）  
<https://send-anywhere.com/ja/>

### ②クラウドストレージの選択肢

対象	特徴	無料	有料
・ Google Drive	Google 連携	15GB	200GB/月 380 円 2TB/月 1300 円
・ pCloud Drive	セキュリティ	10GB	500GB/3 万円 (買い切り)
・ Dropbox	使いやすさ	2GB	2TB/月 1200 円
・ OneDrive	ms365/くせ	5GB	1TB/月 1100 円

### ③管理方法

- ・データは 1 か所に集約（メイン管理者の設定が必要）
- ・管理者権限を付与し、閲覧者を制限

## 6. 会議の方法

### ①部長会

- ・頻度：月 1 回以上の開催を基本とする（必要に応じて開催）
- ・ハイブリッド形式（対面と Online）+ Online で実施する（Zoom マスター）
- ・資料は基本的にはデジタルデータで提供（ペーパーレス）

### ②理事会

- ・頻度：年 6 回のハイブリッド会議を実施する（\*デジタルスキル UP 講座）
- ・資料説明はプロジェクターで実施
- ・資料はデジタルデータ（基本）で配布する（H P から DL 可能）

## 7. 予算案

### ①初期投資

- ・ホームページのアップグレード費用（13,200 円/年）
- ・デジタルリテラシー向上セミナーの開催費用

### ②年間運営費

- ・メールマガジン配信サービスの利用料（500 件/日 無料）
- ・クラウドストレージの利用料（pcloud Drive の場合 3 万円/初年度のみ）

## 8. スケジュール

- 2025 年 2 月: デジタル化計画の発表
- 2025 年 3 月: 会員名簿のデジタル化開始 (Mail)
- 2025 年 5 月: デジタルリテラシー向上セミナーの実施
- 2025 年 7 月: ホームページのアップグレード
- 2025 年 10 月: デジタル化の進捗報告